

設置手順

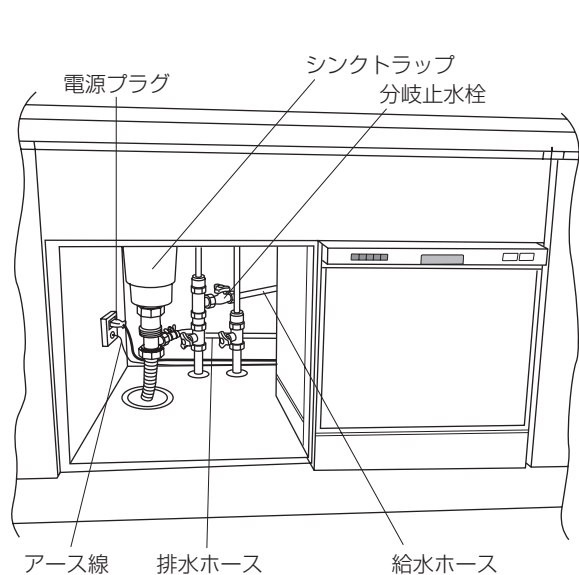
8

キッチンとの接続

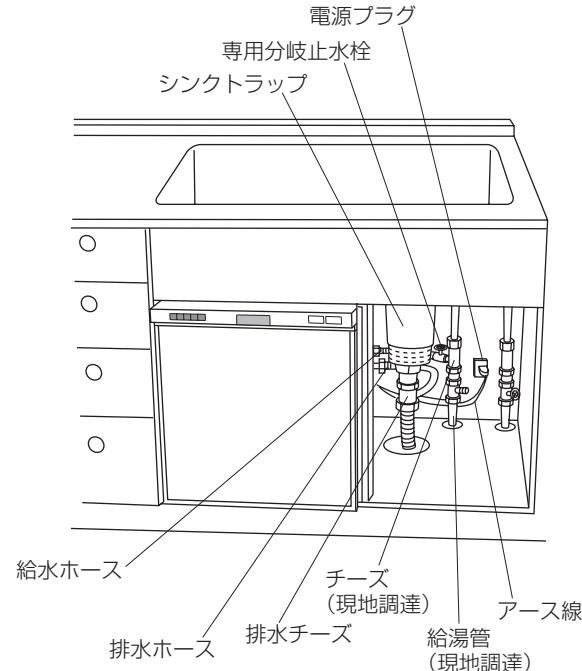
「A」

「B」

- ① 分岐止水栓により水栓側への給湯（水）管を分岐します。
●食洗機専用としての止水栓を必ず設置してください。
- ② 分岐止水栓へ食洗側の給水ホースを接続します。
- ③ 事前工事されたコンセントに電源プラグ、およびアース線を接続してください。



〈第19図〉



〈第20図〉

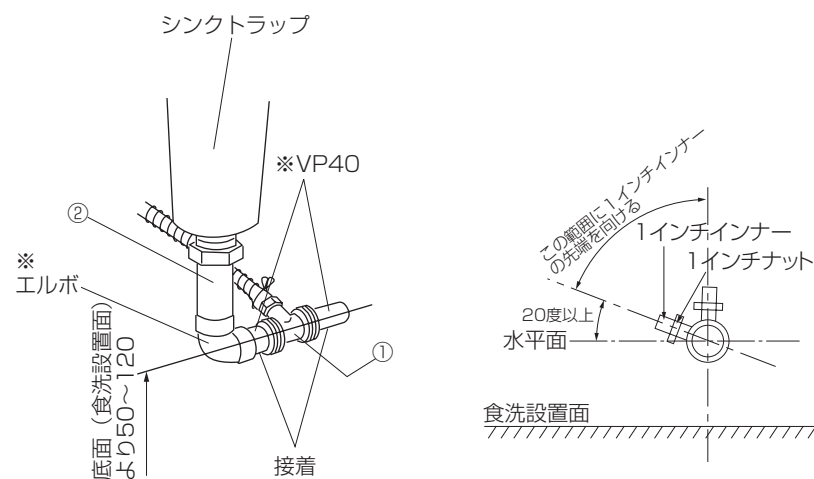
完成イメージ図

- 食洗機の「取付設置説明書」18頁に従って運転し各部の水もれがないことを確認します。

9

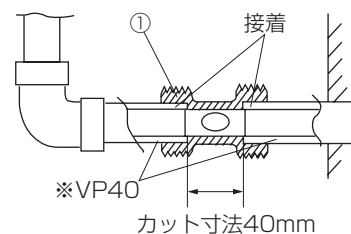
試運転

集合住宅等で壁出し配管の場合は、排水チーズを使用して
下図のように配管してください。



※印のVP40およびエルボは現地での調達をお願いします。

- 1インチインナーは水平より上向きになるように取り付けてください。
- 接着剤は耐熱用をご使用ください。



パナソニック株式会社

〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号 電話 077-563-5211

パナソニック株式会社製45cm幅 食器洗い乾燥機※シンク下設置用 簡易排水管キット (N-KH3) 取付設置ガイド

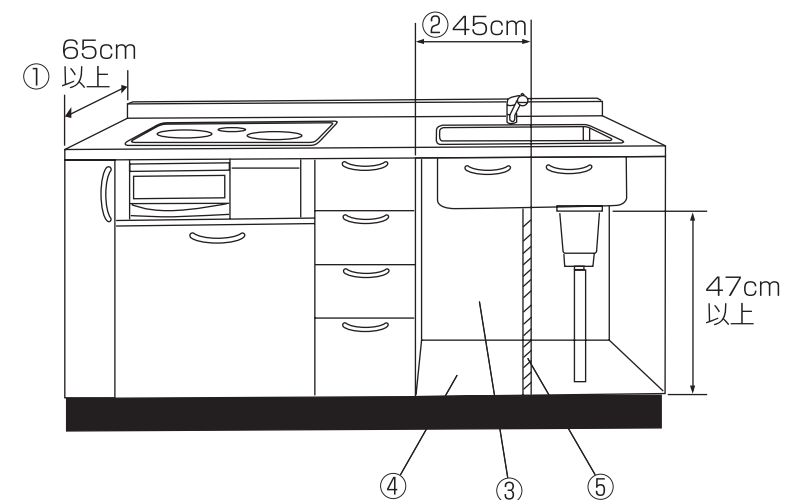
使用目的とお願い

- 本部材はパナソニック株式会社製45cm幅食器洗い乾燥機※（食洗機）をはじめからシンク下に設置するように製作されたパナソニック株式会社製コンパクトキッチンKB075PMP(R・L)、KB075PLP(R・L)のシンクトラップに分岐接続する場合「A」と、その他一般のキッチンでもリフォーム等で設置条件（下記参照）を満たす場合「B」に適用するようにしています。
- 「A」の場合は同梱部品の中で、スペーサー⑨と下フィラー⑩は不要であり、「B」の場合は現場調達部材（帆立て板および、防虫扉パッキン等）および現場対応を前提とし、必要最小限のキットとしています。
- 本部材をご使用される場合は食器洗い乾燥機※に付属の「取付設置説明書」と同時に「A」または「B」の手順に従ってすすめてください。
- 食器洗い乾燥機に付属の「取付設置説明書」と同時に設置をすすめてください。
- 排水ホースは切断して使用しないでください。…水漏れの原因となります。

※ディープタイプには対応しておりません。

設置条件（「B」の場合）

- ① ワークトップの奥行寸法は65cm以上あること。
●シンク下空間で奥に背板があって奥行寸法が小さい場合でも食洗機幅に相当する背板を切り取り65cmの奥行寸法が確保できれば設置可能です。但しこの部分に排水管（横引き）がある場合は排水管の移動工事をする必要があります。……………お客様とご相談ください。
- ② キャビネットに幅45cm以上の扉があること。（左右どちらでも可）
- ③ ②の扉奥にはシンクトラップおよび給水、給湯止水栓等が位置していないこと。……………8頁⑧参照（扉幅外のシンク下に位置していること。）
- ④ シンク下キャビネット底板の強度を確認すること……………2頁①「B」参照
転倒防止金具および前ズレ防止金具のネジ締めに対し十分耐えられるものであること。底板の厚みが薄い場合は15mm程度のパーティクルボード等で補強してください。……………お客様とご相談ください。
- ⑤ 帆立て板および防虫扉パッキングは現地にて調達してください。……………3頁③参照



同梱部品					
①排水チーズ (1個)	②排水管(VP40) (1個)	③2インチナット (1個)	④三角パッキング (1個)	⑤1インチインナー (1個) パッキング付	⑥1インチナット (1個)
⑦ホースホルダー (2個)	⑨スペーサー (1個)	⑩下フィラー(1個)			
⑧ネジ (2個)					

設置手順	
1 シンク下設置面の事前準備	「A」 シンク下扉を取り外して工事を実施して下さい。 「B」
	●設置面の補強は対応済みです。食洗機に同梱の転倒防止金具および前ズレ防止金具を型紙で位置決めし取り付けます〈第1図〉 「取付設置説明書」11頁参照 ※設置面を約5cm底上げしています。 ●キャビネット底板強度がネジ締めで十分耐えられる場合 ●食洗機に同梱の転倒防止金具および前ズレ防止金具を型紙で位置決めし、取り付けます〈第2図〉 ●キャビネット底板強度がネジ締めで耐えられない場合 ●現場状況に応じた補強工事を実施してください。〈補強工事例参照〉…〈第3図〉

設置手順	
2 飾り板の製作と取り付け	「B」 (「A」の場合は不要です) 1) 食洗機の上面と飾り板下端との隙間を最小5mm確保するために切断寸法H1を決定し、外した扉を切断します。 ※なお、シンク下扉の加工が困難な場合(ホーロー製等)は市販の黒色板を準備し製作してください。〈第4図〉 2) 飾り板の切断端面を木口テープ等で処理し、前板に市販の飾りネジ等でしっかりと取り付けます。 ※切断面を上側にした方がきれいに仕上がります。 「第4図」
	3 帆立て板および防虫扉パッキングの取り付け 1) 厚さ約15mm、幅50~70mm、長さ470mm以上の帆立て材料を調達し、食洗機設置スペース幅427mmを確保するように、前板および設置面にしっかりと固定します。〈第5図〉 「第5図」 〈シンクトラップが右側にある場合の帆立て板位置〉 〈シンクトラップが左側にある場合の帆立て板位置〉 2) 帆立て板の木口面に防虫扉パッキングを取り付けてください。 お願い ●帆立て板および防虫扉パッキングは現場調達してください。また帆立て板の固定方法は工事される方で現場対応をしてください。
4 電源をコンセント、給排水管の工事	「A」 ●電源コンセントおよび給排水管の位置は〈第19図〉となっています。 「B」 ●電源コンセントおよび給排水管は〈第19図〉および〈第20図〉を参照して施工してください。 警告 定格15A、交流100Vのコンセントを単独で使ってください。 ！ 他の機器と併用すると発熱による火災の原因となります。 ●電源コンセントは定格表示125V・15Aのアース端子付埋込ボックスをご使用ください。

設置手順

5

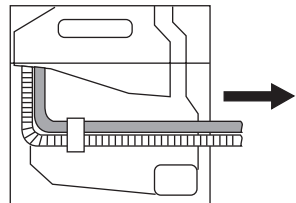
食洗機の事前準備

「A」

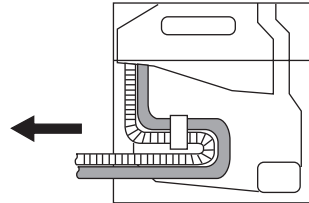
「B」

- ① 出荷時に食洗機の背面に取り付けられているホースホルダーを下図の中央の穴位置に付け替え、ホースの引き回しを変更します。〈第6図〉
- 左右どちら側にホースを引き回す場合でもホースホルダーは中央の穴位置にセットします。

〈背面側より見て右側に引き回す場合〉



〈背面側より見て左側に引き回す場合〉

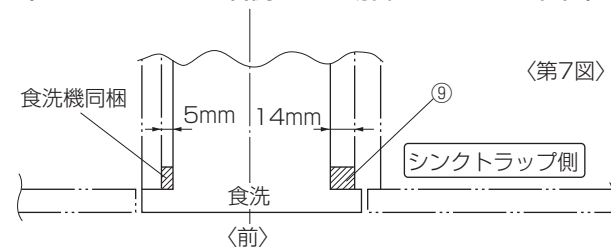


〈第6図〉

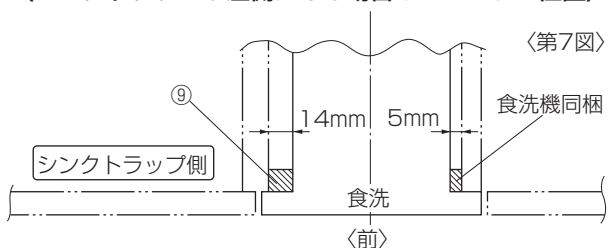
- ② 5mmのスペーサー（食洗機同梱）を食洗機に付属の「取付設置説明書」に従って貼り付けます。

- ② スペーサー⑨と厚さ5mmのスペーサー（食洗機同梱）1コを食洗機に付属の「取付設置説明書」に従って下図の位置に貼り付けます。〈第7図〉

〈シンクトラップが右側にある場合のスペーサー位置〉



〈シンクトラップが左側にある場合のスペーサー位置〉



※「取付設置説明書」記載のスペーサーのうち21mm2個と本簡易排水管キットに同梱の14mmが不要となります。

※「取付設置説明書」記載のスペーサーのうち21mm2個と5mm1個が不要となります。

設置手順

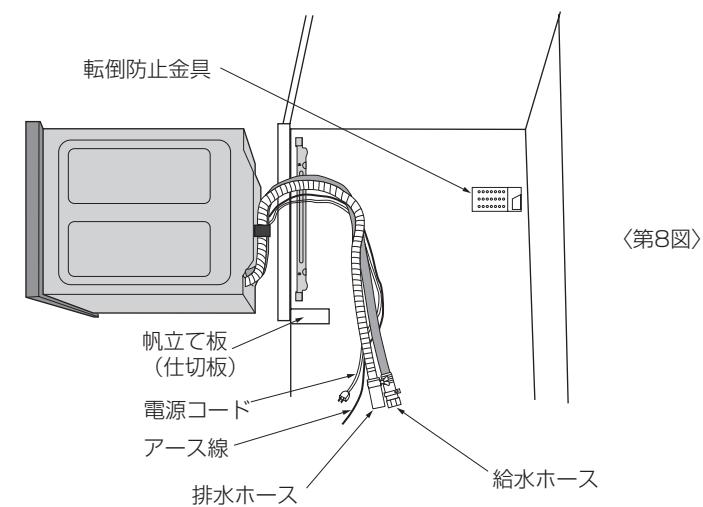
6

食洗のビルトイン

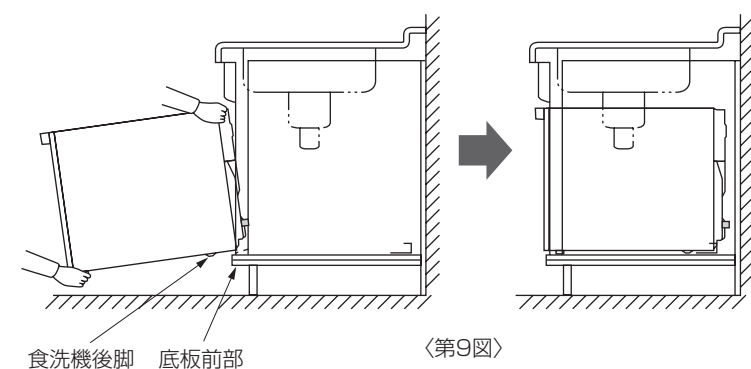
「A」

「B」

- ① 給水ホース、排水ホース、電源コード、アース線をシンクトラップ側へ寄せます。〈第8図〉



- ② 食洗機を両手で持ちあげキッチン底板前部に食洗機後脚をのせた状態で、給水ホース・排水ホースをシンクトラップ側へ寄せながらゆっくりと押し込みます。〈第9図〉

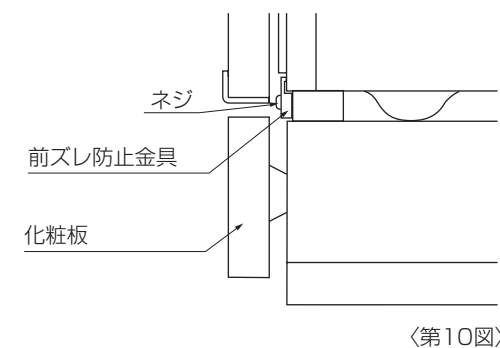


お願い

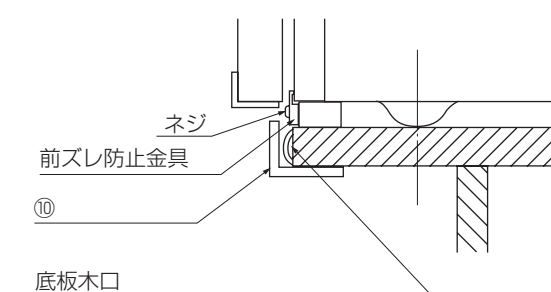
- 押し込む時、特に排水ホース折れ、および電源コード、アース線等が食洗機へのかみ込みを防止するためこれらをシンクトラップ側へ少しづつ引き寄せながら作業をしてください。

- ③ 前ズレ防止金具Bの取り付け
- 食洗機に付属の「取付設置説明書」に従って前ズレ防止金具B（食洗機同梱）を取り付けます。〈第10図〉〈第11図〉

- ④ 食洗機設置面下部キャビネットの処置
- 化粧板（キッチンに付属）をキッチンに付属の取付説明書に従って取り付けます。〈第10図〉



- ④ 下フィラー⑩の取り付け
- 台紙をはがし底板木口部へ下方から貼り付けます。〈第11図〉



設置手順

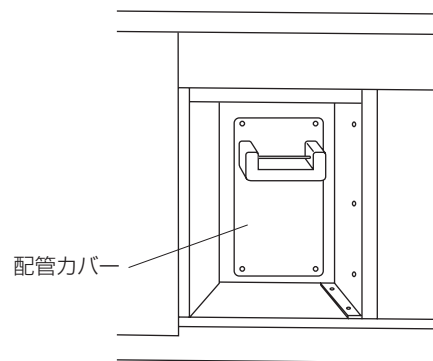
7

排水ホースの接続

「A」

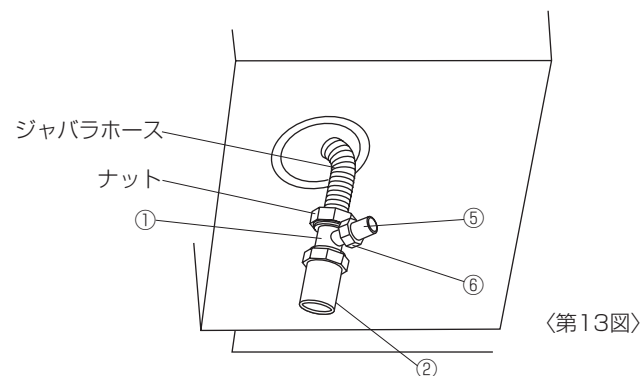
〈排水ホース側〉

- ① 配管カバーを外します。（配管カバーのないタイプもあります）〈第12図〉
●ネジを外して配管カバーをシンクキャビネットから取り外します。
詳細は配管カバー前面に貼り付けてある説明書を参照してください。



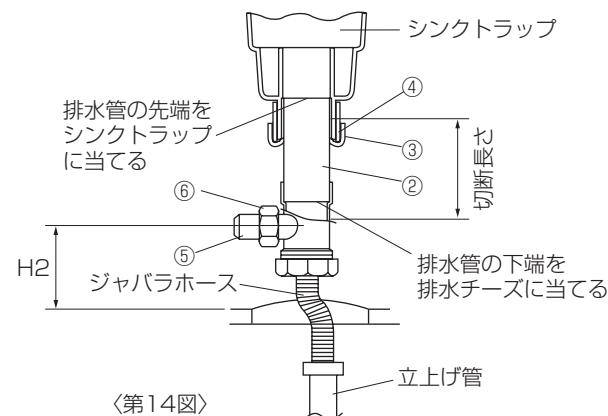
〈第12図〉

- ② キッチン側排水ホース（ジャバラホース）のナットを排水チーズ①に接続します。〈第13図〉
- ③ 1インチインナー⑤を1インチナット⑥で排水チーズ①に接続します。〈第13図〉

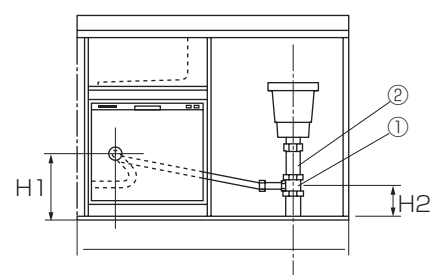


〈第13図〉

- ④ 排水管②の両端を第14図のように排水チーズ①とシンクトラップに押しあてたとき、1インチインナー⑤の高さ（H2）が120mmより低くなるよう排水管②の長さを決め切断します。〈第14図〉〈第15図〉
※排水管の長さが足りない場合は別途ご用意願います。



〈第14図〉



〈第15図〉

「B」

- ②へ進んでください。

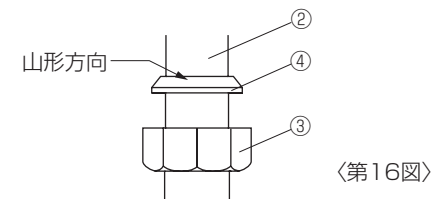
設置手順

7

排水ホースの接続

「A」

- ⑤ 排水管②の切断面のバリ処理のうえ、耐熱用接着剤で排水チーズ①に接着します。
- ⑥ 排水管②に2インチナット③、三角パッキング④の順でセットしシンクトラップに排水管②先端が当たっていることを確認した後2インチナット③を締め込みます。〈第14図〉〈第16図〉



〈第16図〉

お願い

- 排水管②の先端部をシンクトラップに当ててください。
- 三角パッキング④の山形方向を上に向けてセットしてください。〈第16図〉
- 2インチナット③を締め込む時、排水ホースにムリな力がかからないように1インチインナー⑤の向きを調整してください。また、ホースがたるまないようにしてください。
- 接続部のナットは、樹脂製ですので割れ等に注意し、締めすぎに注意してください。

- ⑦ ジャバラホースを排水チーズ①に締め込みます。〈第13図〉〈第14図〉

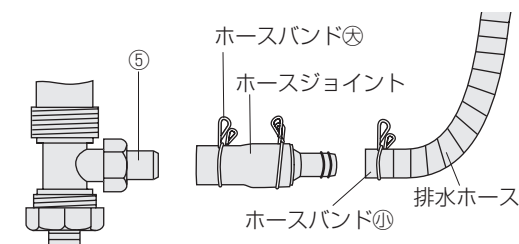
お願い

- ジャバラホースの反対側は立上げ管の中に挿入されているかご確認ください。

- ⑧ 排水ホースにホースジョイント（食洗機同梱）を接続し、ホースバンド（小）（食洗機同梱）で固定します。〈第17図〉

- ⑨ ホースジョイント（食洗機同梱）を1インチインナー⑤に接続し、ホースバンド（大）（食洗機同梱）で固定します。〈第17図〉

排水ホースがたるまないようにホースホルダー⑦でキッチン背面等にネジ⑧で固定してください。〈第18図〉



〈第17図〉

お願い

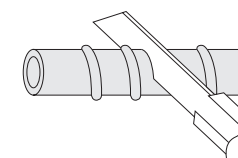
- ホースホルダー用のネジは、電動ドライバーは使わないでください。
（穴がつぶれて締まらなくなる恐れがあります。）

⚠ 注意

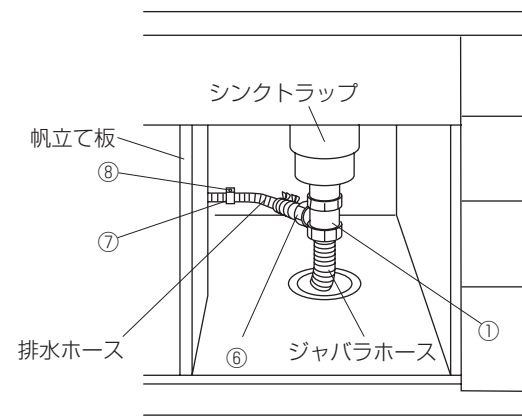
排水ホースは切断しないでください。



禁止



水もれの原因となります。



〈第18図〉

（排水ホースがたるまないように排水チーズの向きを調整してください。）